

The Japan Academy of
Psychiatric and
Mental Health Nursing

いんたネット
冊子コピー

News letter

日本精神保健
看護学会

第45号 | 平成18年
1月27日

日本精神保健看護学会事務局：〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-4-19 (株)国際文献印刷社内
TEL:03-5389-6254 FAX:03-3368-2822 E-mail:japmhn-post@bunken.co.jp HP:http://www.japmhn.jp

日本精神保健看護学会

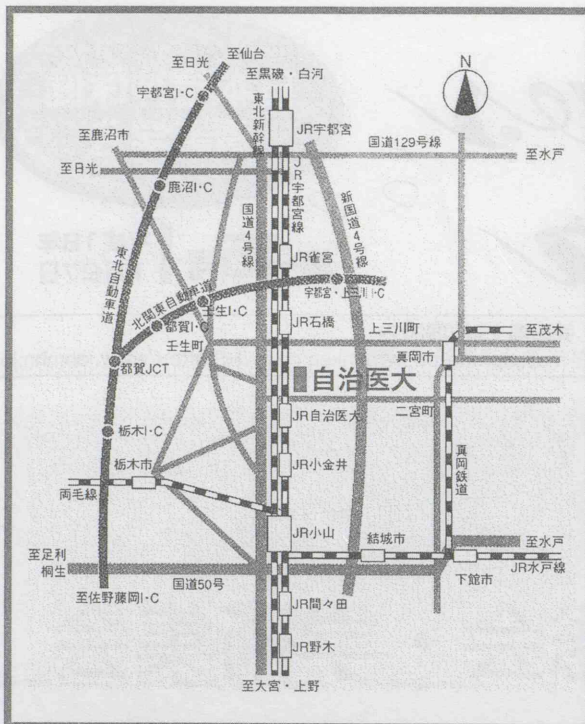
交通費: ✓ →
不払い //

第16回 総会・学術集会

メインテーマ：変貌する地域社会における精神保健看護のゆくえ
—病院と地域ケアの重なりとすき間—

精神保健福祉に関する問題は、いつの時代も家庭、学校、職場などの地域社会の状況と関連しています。心神喪失者等医療観察法の施行、精神保健福祉法の改正、障害者自立生活支援法の成立等、精神保健医療福祉は、入院医療中心から地域生活支援中心へとシフトしつつあります。しかし、このようにさまざまな局面で急速に変わりゆく地域社会において、精神保健看護のゆくえを描くことは大変難しくなっています。長期入院の退院支援に限らず、短期間で退院した方たちへの地域ケアは十分とは言えません。また、地域生活を支援するため、医療職だけでなく、介護や福祉の関係者、行政関係、市民団体、障害者や家族の団体、などが努力を続けていますが、それぞれの役割・機能の重なりやすき間に直面することも多いと思います。今大会は、このような状況の中で、精神保健看護に携わる看護職は何をすべきであるか議論し、方向性を探していこうと思います。なお、今大会のプログラムは、1日目に基調講演（午前）と演題発表（午後）、2日目にシンポジウム（午前）とワークショップ（午後）となっております。例年とは異なりますが、たっぷり時間をとって意見交換ができるようにいたしました。

栃木県は、世界遺産「日光」をはじめ豊かな自然や温泉、餃子の食べ比べなど、初夏の季節をお楽しみいただけるものもたくさんございます。多くの皆様のご参加をお待ちいたしております。



●とき 平成18年6月17日(土)
18日(日)

●ところ 自治医科大学
看護学部および地域医療情報研修
センター (栃木県下野市薬師寺
3311-159)

- JR宇都宮線「自治医大駅」下車、徒歩15分
または接続バスで5分
- 東北新幹線を利用の場合は「東京方面からは
小山駅」、「東北方面からは宇都宮駅」で下車、
宇都宮線の普通電車に乗り換えとなります
- 宇都宮線「自治医大駅」は小山から9分、宇
都宮から17分、上野から通勤快速79分、渋
谷から湘南新宿ライン快速84分です

P r o g r a m

■ 平成18年6月17日(土) ■

(午前) 基調講演 中山 洋子 (福島医科大学看護学部 学部長)
(午後) 総会・一般演題発表・懇親会

■ 平成18年6月18日(日) ■

(午前) シンポジウム
「人と病院、地域、法とのつながりとはさま
～ケアの可能性を探る～」
(午後) ワークショップ

◆ 一般演題募集

本学会では、会員相互の意見・情報交換、交流を重視した参加型の学会として、研究の質を向上させるための活発なディスカッションの場となるように、口演形態で発表と討論をあわせて1演題30分としております。萌芽的な研究、実践的な報告、研究として発展段階にある演題も大いに歓迎いたします。

成果の発表はもちろん、会員の皆様が日々努力してい

らっしゃる実践や研究を検討し、深める場として、どうぞふるってお申し込みください。なお、例年と異なり、**演題発表は1日目の午後**となっておりますので、お間違いのないようにしてください。

一般演題申し込み方法

インターネットからの申し込み

ホームページ 日本精神保健看護学会ホームページ (URL:http://www.japmhn.jp)
「第16回学術集会」「一般演題募集」

申し込み期限 2006年3月13日 (月)

郵送による申し込み

問合せ先 〒329-0498 栃木県下野市薬師寺3311-159

自治医科大学看護学部内

日本精神保健看護学会 第16回学術集会事務局 (担当 西岡・田中・関)

事務局E-mail Address : gakkai@japmhn.jp 事務局FAX : 0285-58-7512

申し込み期限 2006年3月6日 (月) の消印有効

◆発表をご希望の方へ

昨年同様、ホームページ上で発表の申し込みをしていただくことができます。発表をご希望の方は、「日本精神保健看護学会ホームページ (URL:http://www.japmhn.jp) から「第16回学術集会」のホームページに入っていたいただき、「一般演題募集」をご覧ください。昨年と同様に、**発表の申し込みの際に抄録原稿を添付していただくこと**としました。ホームページ上での発表申し込みの締め切りは、**2006年3月13日 (月)** です。

ホームページの「一般演題募集」の画面で、抄録作成に関する情報をご確認の上、お申し込みください。また、発表申し込みは、「一般演題募集」画面下の「一般演題申込」ボタンをクリックしていただくと、「一般演題の登録」画面になります。必要事項をご記入の上、ご返信ください。なお、発表申込についてのお問い合わせは entry@japmhn.jp または事務局FAXへお願いいたします。

また、郵送による発表の申込をご希望の方は、お手数ですが、事務局FAXまたは entry@japmhn.jp までお問い合わせください。詳細についてお知らせいたします。ただし、郵送の場合の申込の締め切りは、**2006年3月6日 (月) の消印有効**となりますので、ご了承ください。

◆参加申込みについて

参加のお申込みは、「日本精神保健看護学会ホームページ (URL:http://www.japmhn.jp) から「第16回学術集会」のホームページに入っていたいただき、「参加申込み」をご覧ください。前大会と同様に、ホームページ上で参加の申込みができます。ホームページによる参加申し込みをご利用できない場合は、お手数ですが、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

参加費は次頁の表のとおりです。ホームページで参加申込をしていただいても、期日までに入金を確認できない場合は、**当日受付として処理**させていただきますのでご了承ください。また、一度お支払いいただいた参加費等のご返金はできませんのでご了承ください。

入金は例年と同様で、同封の郵便局振り替え用紙を使用し、参加者お一人1枚でお願いいたします。通信欄の該当箇所にチェックをしてお送りください。入金を確認いたしましたら、後日事務局より領収書をお送りいたします。お申込の手続きは、これで完了となります。

ホームページ上での申し込み手続きがなされていない場合は、通信欄を確認して事務局で処理させていただきますので、ご記入漏れがないようお願いいたします。なお、宿泊や交通についての詳細につきましては、次号にてご案内

内いたします。

専用の振込用紙がない場合は、振替口座「00170-8-446163」、加入者「日本精神保健看護学会第16

回学術集会」宛に、1) 会員(会員番号)・非会員・学生(大学院生を除く)の区別、2) 懇親会参加の有無を通信欄に明記の上、合計金額をお振込みください。

〈参加費および懇親会費〉

	学 術 集 会 参 加 費		懇親会費
会 員	2006年5月22日までのお振込み	7,000円	5,000円
	2006年5月22日以降、および当日	8,000円	
非 会 員	2006年5月22日までのお振込み	8,000円	
	2006年5月22日以降、および当日	9,000円	
	(2日目6月18日限定の当日参加)	5,000円)	
学 生	2006年5月22日までのお振込み	2,000円	
	2006年5月22日以降、および当日	3,000円	

第16回学術集会・総会参加申し込み方法

※ インターネットからの申し込み ※

ホームページ 日本精神保健看護学会ホームページ (URL:<http://www.japmhn.jp>)
「第16回学術集会」「参加申し込み」

※ 郵送による申し込み ※

問 合 せ 先 〒329-0498 栃木県下野市薬師寺3311-159
自治医科大学看護学部内
日本精神保健看護学会 第16回学術集会事務局 (担当 西岡・田中・関)
事務局 E-mail Address : gakkai@japmhn.jp 事務局 FAX : 0285-58-7512

■学術集会に関するお問い合わせ■

お問い合わせは郵送、mailまたはFAXでお願いいたします。

学術集会事務局 〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-159

自治医科大学看護学部内

(2006年1月10日より市町村合併により、住所が変わりました。)

日本精神保健看護学会 第16回学術集会事務局 (担当 西岡・田中・関)

事務局 E-mail Address : gakkai@japmhn.jp 事務局 FAX : 0285-58-7512

第6期役員選出選挙について

平成18年6月30日をもって、当学会の現役員の任期が終了いたします。このため、次期役員の選出選挙が行われます。

選挙は、日本精神保健看護学会会則および役員選挙規約に基づき、下記のような手順で理事10名、監事2名の選出を行います。理事および監事候補者12名は、あらかじめ役員推薦委員により推薦されます。1月下旬には候補者リストと投票用紙を郵送いたしますので、信任・不信任の印をつけて、ご返送下さい。

選挙に関するお問い合わせは、下記の推薦委員会まで文書にてお願い致します。

〒104-0044 東京都中央区明石町10-1
 聖路加看護大学
 日本精神保健看護学会・推薦委員会 瀬戸屋 希

■ 選挙方法 ■

郵送による、役員候補者の信任・不信任投票
 選挙人名簿は会員データから会員番号と氏名を用いて作成致します。

■ 選挙日程 ■

投票用紙発送：平成18年1月下旬
 投票締め切り：平成18年2月末日
 開 票：平成18年3月中旬
 開票結果報告：総会で承認された後、総会およびニュースレターでご報告致します。

日本精神保健看護学会推薦委員会担当

佐藤 寧子（慶応義塾大学）
 小山 達也（東京女子医科大学）
 瀬戸屋 希（聖路加看護大学）

会員名簿の作成を見合わせることにについて

これまで当学会では、役員選出選挙にあたる年度に会員名簿を作成して参りましたが、近年個人情報にまつわる犯罪が頻発するなど会員名簿発行による個人情報保護の取り扱いが難しい状況になってきております。そのようなことから今年度は名簿作成を見合わせる事が、先日の理事会で決定されました。今後につきましては、会員の皆様からのご意見もいただきながら検討してまいりたいと思います。会員名簿に関するご意見がございましたら、学会事務局までご連絡ください。

（庶務）

第3回 日本うつ病学会総会

(学会テーマ) うつ病を知る・いやす・支える ―求められる多職種の関与―

(会 期) 平成18年7月27日(木)・28日(金)

(会 場) 京王プラザホテル 〒160-8330 東京都新宿区西新宿2-2-1

TEL : 03-3344-0111 <http://www.keioplaza.co.jp>

主 催 日本うつ病学会
 共 催 財団法人 精神・神経科学振興財団
 会 長 樋口 輝彦 国立精神・神経センター武蔵病院 院長
 お問合せ先 第3回 日本うつ病学会総会 事務局
 〒102-0075 東京都千代田区三番町2三番町KSビル
 TEL : 03-3263-8697 FAX : 03-3263-8693
 E-mail : jsmd_3rd@c-linkage.co.jp

演 題 締 切 平成18年2月28日(火) 正午

参加登録方法 ※当日受付のみです。事前登録受付は行いません。

参加登録費 【学 会 員】 ・医 師 5,000円(「プログラム・抄録集」を含む)
 ・コメディカル 3,000円(「プログラム・抄録集」を含む)
 ※学会員の方には、7月上旬に「プログラム・抄録集」をお送りいたしますので
 参加される方は当日ご持参ください。

【臨時会員】 ・医 師 7,000円(「プログラム・抄録集」を含む)

(非 会 員) ・コメディカル 5,000円(「プログラム・抄録集」を含む)

※非学会員の方は、正会員の紹介があり、且つ参加登録費を納めることにより開
 催期間中に限り、臨時会員になることができます。事前の臨時会員受付締め切
 りは6月30日(金)の予定です。

詳細は下記ホームページをご覧ください。

<http://www.secretariat.ne.jp/jsmd/>

ニュースレター原稿募集

学会では、学会員が主催している精神看護に関連する活動を支援し、また学会員同士がより広く交流できるよう、ニュースレターへ掲載する原稿を学会員の方々から募集したいと思います。

学会員が主催している精神看護に関連した活動で、ニュースレターで広報してほしい活動について、その活動内容、主催者(お名前とご所属)、開催場所・時期、参加方法、連絡先についてお知らせください。また現在の精神医療や看護に関するご意見や、今、直面している現場の問題、あるいは日頃から気になっていることなど、学会員の方々と共に共有したい内容についての記事をお送りください。編集委員会で検討させて頂いて、ニュースレターに掲載したいと考えております。お原稿お待ち致しております。

お問い合わせ先 日本精神保健看護学会編集委員会(荻野)

メールアドレス mogino@faculty.chiba-u.jp

FAX 043-226-2431

The Japan Academy of
Psychiatric and
Mental Health Nursing

*News
Letter*

編集後記

年も明け、皆様にもまたニュースレターをお送りすることができました。第16回学術集会の申し込みについてや、役員選挙についてのお知らせをお送り致します。▼学会のホームページが立ち上がりました。今までニュースレターでお知らせしていた情報を、皆様のお手元に早くお届けすることができるようになりました。▼一方、ニュースレターは今後どうあるべきか、検討していかねばなりません。ホームページと同等の内容でよいのか、ニュースレターという紙媒体であることを活かさないか…▼ニュースレターのあり方について、皆様のご意見を是非、頂きたいと思っています。どうぞお気軽にご意見をお寄せ下さい。

編 集 委 員

永井優子 岡田佳詠 荻野雅